

学級だより

2024年11月5日(火)
サポートルーム11月号

特別支援教室拠点校 町田市立町田第三小学校

木々が赤や黄色に色づき、落ち葉が舞い散る季節となりました。後期に入り、ますます子供たちの成長を感じています。これからも子供たち一人一人に合わせた支援ができるよう、より一層ご家庭との連携を深めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。



☆お願い☆

○ご多用かと思いますがお時間があるときには連絡帳をお読みいただき、ぜひご家庭でもお子さんにサポートルームでのことを聞く機会にさせていただければと思っております。また、サポートルームのある日には連絡帳を持つよう一声かけていただければと思っております。

○前期に学習したプリントが、連絡帳ファイルの中でいっぱいになっていて重そうなお子さんがいます。重そうな場合は、前期の分(9月以前)はファイルから外してご家庭で保管していただきますよう、よろしくお願いたします。



《ソーシャルスキルトレーニング》

サポートルームで取り組んでいるソーシャルスキルトレーニングについてご紹介します。ソーシャルスキルトレーニングとは、人とかかわるときに必要なスキルを身につけるトレーニングのことです。サポートルームでは、担任の先生とも連携し、実際のクラスの中に近い場面でどう友達と仲良くしていくかやゲームを通して友達とのかかわり方を子供たちと一緒に考えています。できるだけ楽しく学べる活動を通して、小集団からより大きな集団で力を発揮していけるようにしています。



町田第三小学校

低学年「ドミノ」

カーブ、階段、分かれ道の3つのしかけを使って、思い思いのコースを作りました。「倒れてもまあいいかだよね!」と最後まで諦めずに取り組むことができました。一人ずつ倒したときには「みんなのしかけはすごいな。次はつなげたいね。」と楽しそうでした。

高学年「アクロバットゲーム」

体の動きを工夫する運動を3つしました。その中の1つ「人間知恵の輪」という活動では、初めの4人が解けると、2回目は7人全員で挑戦しました。「そっち、上から通ろう。」「回転だ!」と言葉をかけ合い、成功すると「できた!!」と笑顔がすてきでした。

町田第五小学校

低学年「協力コップタワー」

2人組になって、輪ゴムにつながったひもを2本ずつ持ち、輪ゴムの開き具合を調節しながら、紙コップのタワーを作りました。「せーの。」「次は青にしよう。」などと、声をかけ合うことで、動きを合わせることができました。できあがったタワーを見て満足そうな表情でした。

高学年「島の引っ越し」

バラバラになった島の住人を「隣の島にしか移動できない」の条件のもと、少ない手数で正しい場所に戻すという活動をしました。先の見通しをもちながら、「3番さん、お助け島に行ってください」などと指示し、正しい場所に戻ると「引っ越し完了!」と嬉しそうでした。

南第一小学校

低学年「どんな気持ち」

「気持ちの切り替えをしよう。」をめぐり、取り組みました。ぼうずめぐりでは思い通りに札が集まらなくても、「うわ〜。悔しいけどまあいいか。次は姫が出るといいな。」と悔しい気持ちを上手に切り替えながら、最後まで楽しく取り組むことができました。

高学年「正しく伝えよう」

ペアになって自分の作った形を相手に正しく伝える活動をしました。「黄色の三角を持ってください。三角の頂点が上にくるように置いてください。」と詳しく伝えることができました。自分の作った形が相手に伝わると「よし!伝わった!」と言ってペアで盛り上がりました。